

グループ社長会 ご報告資料

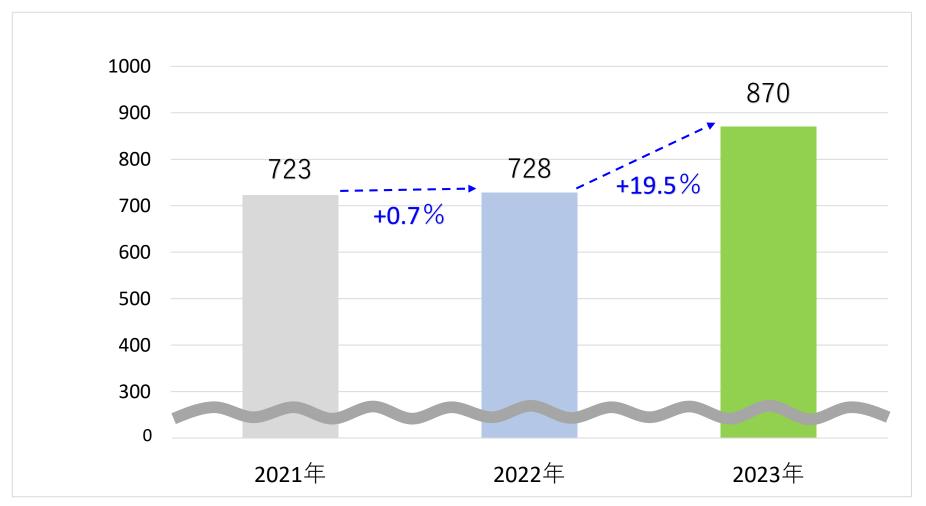
2024年7月9日



取締役社長 野水 優治

営業利益推移(全社)

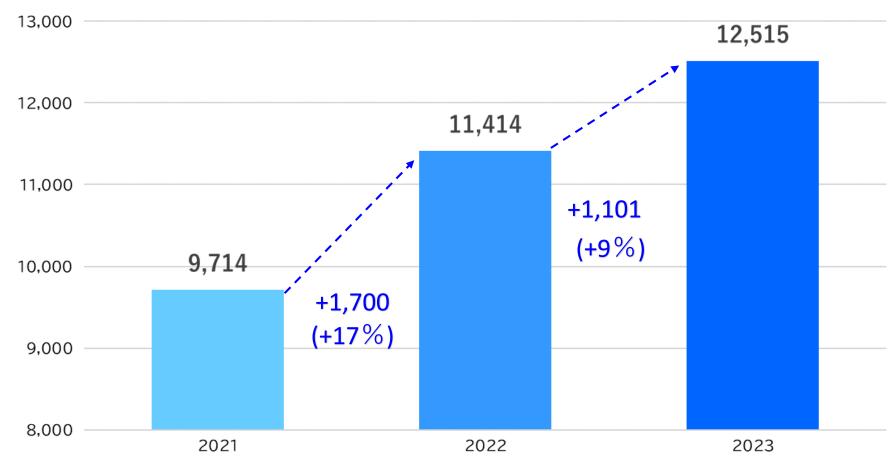
単位:百万円





セイノー商事 介護関連商材の売上推移

単位:百万円





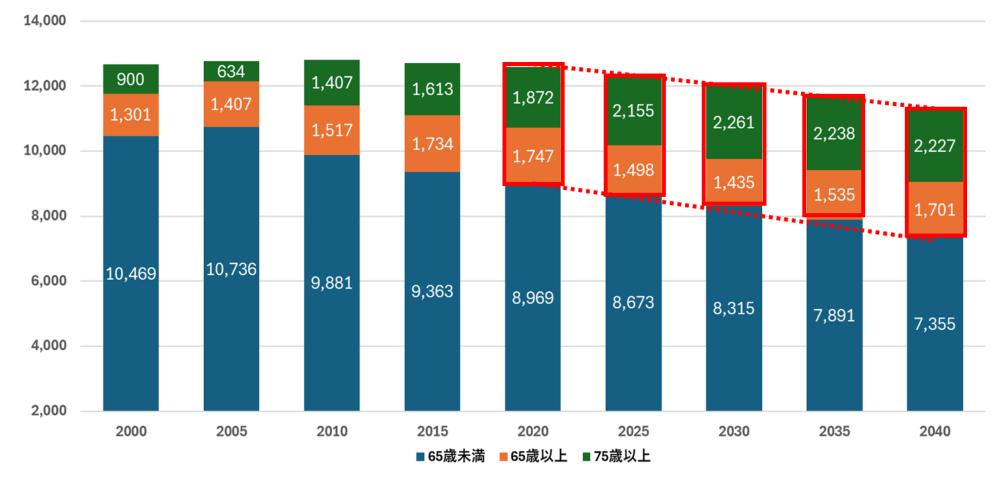
マーケット分析①





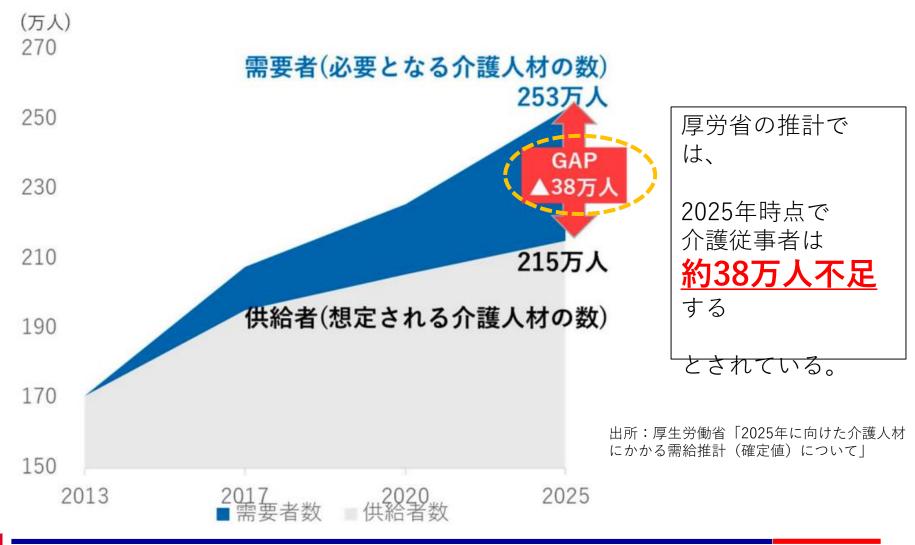
マーケット分析②

日本の総人口と65歳以上、75歳以上人口の推移(将来予測含む)





マーケット分析③





取り組んだこと

お客様のペイン	提案・行動	効果(ゲイン)
コストUP ・消耗品値上げ ・光熱費上昇 etc	あえて低価格品への切替提案も (顧客にとって適正な性能があれば良い)	信頼度UP 他の商品も受注
急な注文にも対応 して欲しい ・小回り利く配送	自社在庫を積極的に活用 (メーカー直送に依存し過ぎない)	他社から切替 メーカーの信頼 (セイノーなら何とかしてくれる)
備品調達が手間 ・発注業務など大変	提案アイテムを拡大 (それ、当社から買えますよ)	顧客内シェア↑



比較優位

◆配送力

- ・西濃運輸倉庫を活用した自社在庫運用
- ・小ロット配送にもきめ細かく対応

◆安定供給力

- ・大王製紙 業務用ルート1次代理店の中で
- ・シェアトップ (メーカー内シェア:33%)
- ・商品を優先的に確保しやすい 結果、新規顧客獲得に繋がりやすい

◆価格競争力

・トップシェア故にバイイングパワーも高い



✅ 介護現場の構造的課題

- *人手不足に喘ぐ現場の生産性向上
- *アナログな受発注の仕組みを変革
- *変化を嫌う現場職員に刺さるシステム



Stress

✅ 「業務用」には強いが・・

- *拡大スピードが早い「在宅介護市場」への対応
- *『介護をする方』の身体的お困りごとに着目
- *介護予防食品(約900億円市場)



会社の成長

社会への貢献

